



1万人だったら大騒ぎしてしまいましたね。ただ、25万人という数を経験すると1万人は落ち着いた数になるということです。決して規制、自粛した方がいいと思っっているわけではありませんが、報道にはかなりバイアスがありません。以前は「1万人もいる」と言っていたのに、25万人を経験すると「1万人しかない」と言っっているようなものです。

僕たちの業界では「こんにやくゼリー」事故が頭に浮かびます。十数年で22件の死亡事故があり、いかに危険な食べ物のように報道されました。ちなみに、お餅の窒息で亡くな

った高齢者は、2018年と2019年の2年で計661人でした（その他小児なども死亡例あり）。正直ひどい。皆さんもこのようなことがあることを念頭に現実を正しく理解しましょう。

オンライン資格確認

少し遅れてしまいましたが、当院でもマイナンバーカードによるオンライン資格確認が今月から運用できる予定です。義務化ということもあり、年度末に工事業者の予約が集中して当院の工事も4月にずれ込んでしまいました。まあ、今までのやり方でそこまで困っていたわけではないので、別に要らないのに…とは思いましたが、時代の流れですね。

昔のことを思い起こすと、本当に手作業だったなあと思います。実家は広島で整形外科を開業していたのですが、いわゆるレセプト作業（カルテの内容を1枚の紙にしたもの）も手書きで、母がよくやっていました。レセプト作業をする専門職の方もいたそうです。僕は小さい頃、レセプトの紙に「五島整形外科」というハンコを押す手伝いをやったことがあります。

「ふれあい歯科」という開業時はすでに電子媒体でしたが、そのFDやCDを郵送していました。それもオンライン化されました。そしてオンライン資格確認をするのと、PCへの個人情報入力も自動になります。実は、この入力ミスもまれにあるので助かります。本当に時代は変わっていきますね。